

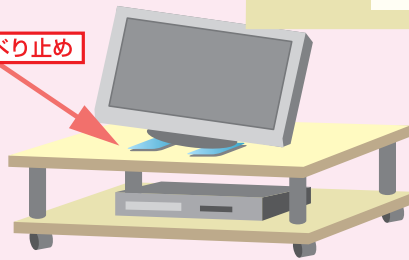
被害を防ぐポイント ～家の中や周囲の安全対策を心がけましょう!～

家の中の安全確認

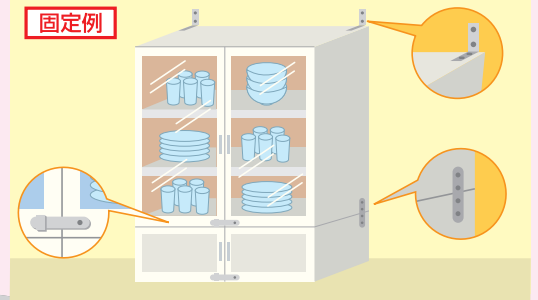
- 戸建住宅などの場合はできるだけ1階で寝ることは避けましょう。
- 棚やタンスなどの家具には、転倒防止金具を取り付けましょう。
- 部屋の入り口付近には物を置かないようにしましょう。
- テレビや置物などには、すべり止めを取り付けましょう。



すべり止め



固定例



家の周囲の安全確認

ベランダ

植木鉢などの整理整頓をしておきましょう。

ブロック塀

ブロック塀はしっかり点検補強をしておきましょう。

屋根

不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておきましょう。

窓ガラス

飛散防止フィルムを貼りましょう。

プロパンガス

ボンベをしっかり鎖で固定しておきましょう。

ブロック塀の安全対策

- ①鉄筋……縦筋と横筋が固定されて入っているか
- ②基礎……しっかりしているか
- ③控え壁……支えの控え壁は設置されているか
- ④高さ……高すぎないか
- ⑤破損……傾きやひび割れ、破損箇所はないか
- ⑥透かしブロック……多くないか

①鉄筋

直径9mm以上の鉄筋を縦・横方向に80cm以下の間隔で入れます。特に縦筋は基礎から壁頂まで1本のものとします。

②基礎

30cm以上地盤に埋めこみます。

⑥透かしブロック

多いと壁の強度が低下。連続した配置は禁物。

⑤破損

補修を行ってください。

④高さ

高さは2.2mを超えないようにします。

③控え壁

高さ1.2mを超える塀は、長さ3.4m以下の間隔で控え壁を設置。また、控え壁にも鉄筋を入れ、塀とつながります。

地震保険について

地震や津波を原因とする火災、損壊、埋没または流失による損害を補償する地震災害専用の保険です。詳しくは、各損害保険会社の相談窓口または代理店にご相談ください。